



3人(宮本・河野・中谷)がドローンの国家資格取得！

これまで民間資格しかなかったドローンの資格制度が変わり、新しく国家資格ができました。この度3人が取得した資格は「二等無人航空機操縦士」という資格で、民間資格でも飛ばせることはできるのですが、この資格を持っていることで申請許可の手続きなどが簡略化されるとのこと。
今の弊社では屋根や樋の点検程度しかドローンの出番はありませんが、高所の点検を一人でできますので、どんどん活用してもらいたいと思います。



新しいダンプ登場！



これまで現場で長年使っていた2tダンプが新しくなりました。折角なので運転してみると、これまでのダンプとは大違い！
乗ってみると、サイドブレーキが最近乗用車で採用されているスイッチタイプ。そして運転してみるとやたらとピーピー警報が鳴る。どうやら色々な安全装置が装備されているようで、車線から少し外れたせいなのか、運転中とても賑やかです。最近の乗用車同様、ダンプも相当進化しています。
衝突回避なども付いているようなので安心ですが、くれぐれも安全運転で運転で長く使ってもらいたいものです。それにしてもこのダンプ、高級車並みの値段にビックリです！



*** 社員の近況から ***



中谷君(廿日市店)長男誕生！

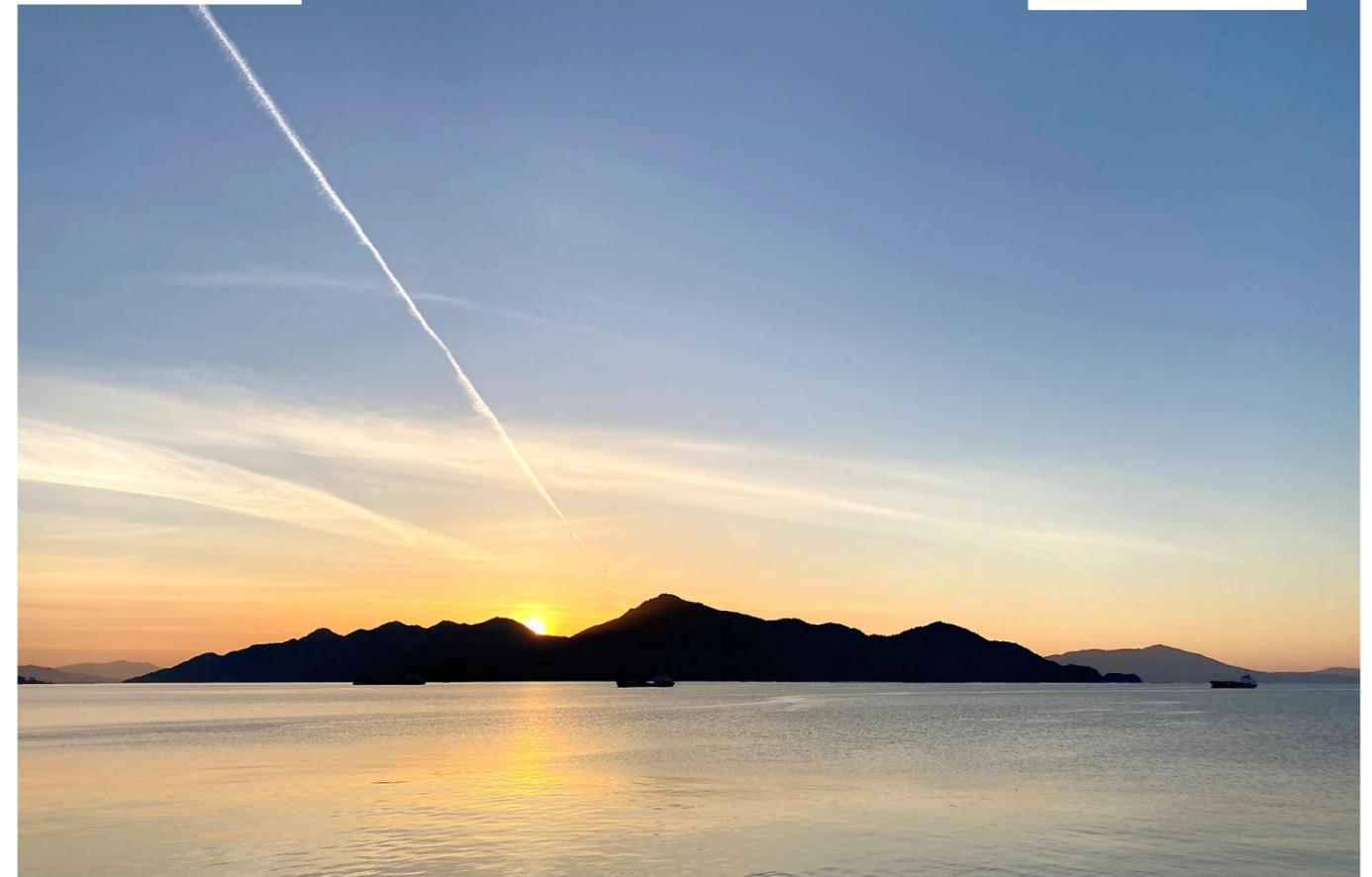
5月19日曜日に中谷君に第一子が誕生しました。何と3870グラムの大きな男の子です。名前は「尊(みこと)君」。
中谷君も早いもので入社7年目、パパになりましたので仕事もバリバリ頑張ってもらいましょう！しばらくは、奥さんは実家で養生されるようですが、一緒に生活するようになると、夜泣きで睡眠不足ならないかと、今から心配している中谷君です。

西村君(大竹店)新居購入！

廿日市のマンション(築30年)を購入し、リフォームが完成したとのことでお披露目に呼んでいただきました。写真は西村君の部屋と言うことで、部分的に石調の壁材に木製のブラインドと自分好みのお洒落なインテリアで仕上がっていました。
お披露目会では手作り料理でもてなしていただき、美味しい料理に大好きな日本酒をいただき飲み過ぎてしまった次第。
さて、新居に併せて借金もできたことですので、これまで以上に頑張ってくれることと思います。



「住いの困った」は ゲイナンハウス 大竹店・廿日市店共に
フリーダイヤル0120-505-375 URL:<http://www.geinan-house.co.jp/>
最後までお読みいただき有難うございました、次回は9月頃の予定です。(啓)
*尚、この「住まいる通信」がご不要の方はご一報願います。送付を停止いたします。



みなさんこんにちは！4月に新年度を迎え、お陰様で皆ドタバタと忙しくさせていただいております。この通信がお手元に届いている頃は梅雨の時期でしょうか？豪雨災害が無いことを祈るばかりです。最後までご笑覧いただければ幸いです。



河野

上の写真は5月の月末にウォーキングの途中に撮った宮島です。ちょうど日の出の時に飛行機雲が宮島の上をスーッと白線を引いたように見えました。写真から空気が澄んだ爽やかな感じが伝わりますでしょうか？今年は冬のシーズンも真っ暗な早朝5時頃から(天候と体調の良い日限定)歩いていましたが、4月中頃からやっと暗闇を脱しました。やはり人間は明るい所を歩いたほうが気持ちも良いし、何よりも危なくないのが一番ですね！私はライトを点けて歩くのですが、明かりも点けずに歩く方もおられ、突然目の前に人が現れてびっくりすることも時折、ホント肝を冷やします。これから10月頃までしっかり歩いて、気持ちの良い朝を楽しみたいと思います。



さて、業容の方ですが、お陰様で得意の住まいの水廻りだけでなく、近年色々な仕事のご依頼が増えました。特に目立ってきているのが、屋根や外壁の工事です。中でも雨漏れや外壁のひび割れなどの補修など。これらの不具合の悪い所は、不具合が相当進んでからでないと分からないことです。裏面に今回はシロアリの被害について特集させていただきますので、お読みいただければと思いますが、ゆでガエルの例えのように、日々の少しずつの変化ってなかなか気付かきませんので、定期的な点検が必要かと考えさせられます。

弊社への様々な住まいについてのご依頼が来るようになった背景には、地場の大工・工務店の高齢化に伴う廃業などで、これまで依頼していたところに頼めなくなったことも要因として考えられると思います。実際、国勢調査によると大工の数は、平成12年全国で64万7千人だったのが、令和2年には29万8千人となり、何と20年で半分以上減少しているとのこと。新築においては機械化や施工方法の改良で熟練した大工は要らなくなっていますが、弊社のようなリフォームにおいては、構造や木材の接合方法などを熟知したものでないと施工できない現場もあります。これからも地域の住まいの「困った」に対応するためにも、大工などの職人の雇用と育成に力を入れていきたいと思ひます。(啓)

特集：知っておきたい“シロアリ”について

最近のシロアリ被害

左の写真は昨年外壁タイルのクラック補修工事の依頼を受けて、工事に取り掛かって外壁を剥がしたところ、外周の桁がシロアリの食害を受けていたものです。シロアリによる食害は桁のみならず、柱・筋交にも及び、当初計画の工事は一時ストップ！。蟻害の全容把握から構造の補強方法を検討した上で左下の写真のように補強工事を行った次第です。

着工前の外観からはこのようなシロアリによる食害が進んでいるとは全く思いもよりませんでした、ご主人によると、「数年前に羽アリが出たので、シロアリの点検をしてもらったが異常が無いと言われ、安心していた」と言っておられました。

どうやら外壁のタイル部分とその上部のサイディングの境を化粧している幕板のシーリングが経年により劣化し、その外壁に当たった雨水がシーリングが切れた隙間から侵入。雨水で湿潤化した桁などの木材に、湿った木材を好むシロアリがこのような被害をもたらしたと思われる。つまり、シロアリは床下だけでなく、桁などの上部の木材でも好む状態であれば上ると言うことです。

そのほかの現場でも、バルコニーの雨漏れが原因で桁までシロアリの被害に遭った現場がありましたので、雨漏れは要注意です！



被害状況



補強後

羽アリが出てきたらどうす

シロアリの見分け方

▼シロアリは羽アリが黒い種類がいるため、アリと間違われやすい。色ではなく、体型や触角などから判断すると、区別がしやすい。



参考：アリの見分け方



羽アリが出てきたらまずはシロアリかクロアリかを見極めることが肝心です。左の特徴を参考にしてください。

シロアリだと分かれば駆除しなくてはなりませんので、弊社でも駆除業者でも連絡して駆除することです。

一番やってはいけないことは、家の中で出てきた羽アリの殺虫剤でやっつけて出てこないことに安心して放置することです。

殺虫剤には羽アリたちが嫌う忌避剤が入っており、殺虫剤を噴霧したところから移動して、別のところから出てきますので、シロアリが家の中で分散してしまい、駆除が難しくなってしまうとのことです。

有効的な駆除の方法は、出てくる羽アリの掃除機で吸い取ってしまうことだとのことです。掃除機の空気圧で羽アリはすぐに死んでしまうそうなので、吸い切ったらごみとして処分したら良いそうです。とは言え、そんな事はなかなかできませんよね・・・

シロアリの予防について

シロアリの予防について

随分と恐ろしい話ばかりしてきましたが、シロアリの寄せ付けられない自分でできる対策をご紹介します。

①基礎廻りに木材やダンボールなどを放置しない
木を原料にしているダンボールや紙などは柔らかくて特にシロアリに食べられやすいものです。

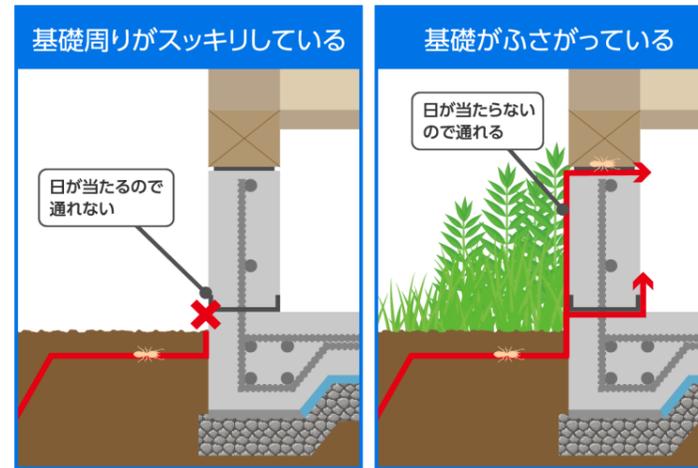
②床下換気口や基礎などを雑草や物などでふさがらない

左の図のように、基礎回りがスッキリしていると、日や風が当たりシロアリが出てこれませんが、雑草や物などでふさがれてしまうとシロアリが日の当たらない所を通って家の中に侵入するおそれがあります

③年に一度はセルフチェック

冒頭の被害を防ぐためにも、雨漏れや水漏れが無いかの点検を行うこと。そして、床下(特に水回り付近)に左の写真のような“蟻道”が無いかをチェックすることです。もし“蟻道”があればシロアリが侵入している可能性が高いので、床下の点検は特に重要になります。

しかしながら、床下を這い回って点検することは大変ですので、ご心配な方は点検をお申し付けください。



蟻道(ぎどう)とは

「蟻道」とは読んで字のごとく、蟻の道です。シロアリは空気の流れて乾燥することを嫌うため、移動するために自らトンネルを作ります。基礎や束に地中から這い上がるために蟻道を作り、木材を目指します。

駆除及び予防の作業について

最後にシロアリの駆除及び予防の作業についてですが、一般的な住宅ですと所要時間は5時間程度です。使用する薬剤はオプティガードと言う、人や動物に対しては毒性が低く低臭性の薬剤です。

①まずは床下に侵入する経路等を養生

②シロアリによる被害箇所薬剤を注入します。シロアリ被害に遭った木材は中が空洞になっていますので、薬剤が木材の中に行きわたり、シロアリの駆除できます

③床下の木材に防蟻薬剤を塗布(被害に遭ってない木材には空洞が無いので薬剤の注入はできません)

④土壌表面に防蟻薬剤を散布。この作業が床下作業での予防のポイントとなります。シロアリは地中から侵入しますので、床下全面に散布することでシロアリの侵入を予防することができます。

⑤玄関・勝手口・浴室床(土間タイルの浴室の場合)の土間に6mm程度の穴を開け薬剤を注入します。土間部分は見えない密閉部なので、シロアリが好む部位でもありますので、ここに薬剤を注入することは予防に効果があります。以前この通信に書きましたが、玄関の土間に水を撒くことは、目地から水が浸透することでシロアリが大好きな環境ができますので、日常的に水を撒いての掃除はお止めください。

薬剤の効果は5年間(保証期間)と言われてますので、5年後に継続して予防処置をされることが望ましいですが、費用の掛かることですから、上記のセルフチェックか、無料での点検も行いますのでお気軽にお申し付けください。